

# 組合の成果・実績


小さな改善も組合の努力の結晶です。

法人化後、組合の運動によって実現した主なものを紹介します。


組合は一人一人の思いを力に変えていきます。あなたの声を組合にお届け下さい。

仲間と力をあわせ、教育・研究環境、労働条件を改善しましょう。


## 賃金

<p>2007年12月期勤勉手当に6月期勤勉手当の残余1900万円を上乗せ (07.11月)</p> 	<p>勤勉手当の成績区分のうちA区分・B区分の人員分布率を国家公務員並みに引き上げ(A5% 10%、B25% 30%) (07.11月)</p> <p>05年度人事院勧告による基本給0.3%引下げを、05年12月から06年1月に遅らせる。(12月期勤勉手当への影響を回避) (05.11月)</p>	<p>入試手当を新設 採点業務の手当額を改善 採点・出題業務については、管理職手当が支給されている職員にも入試手当を支給(07.11月)</p>
--	---	--


## 労働条件

<p>全教職員の勤務時間を7時間45分に短縮する(15分短縮)(09.3月)</p>	<p>夏季一斉休業の実現(特別休暇として付与) (06.1月)</p> 	<p>賃金不払い残業をなくすために、適正把握基準の遵守を約束 実労働時間を正確に記録するように指示(06.3月)</p> <p>過半数代表者選出方法の改善及び過半数代表者への協力(05.10月)</p>
--	---	---


## 教員

<p>法人化移行時、外国人教師の任期付き教員への切り替えを阻止 (04.3月)</p>	<p>教員の昇給区分の取扱いに関するガイドラインについて、推薦に際し留意すべき事項に「部局等を越えた教育・研究活動」が加えられた(07.11月)</p>	<p>外国人教師の後任ポストに適用された労基法14条による任期制を撤廃、教授への道を開く (08.12月)</p>
<p>助教への一律任期制導入を阻止 (06.12月)</p>		

## 有期雇用職員

<p>有期雇用職員を対象とした採用試験の実施(正職員化へのルートを開く) (09.1月)</p> 	<p>有期雇用職員の時間給を勤務時間短縮割合(8時間7時間45分)同様の改定率3.2%引き上げ (09.3月)</p> <p>パート職員の勤務時間短縮を阻止、雇用継続と労働条件維持を約束 (05.1月)</p>	<p>有期雇用職員(フルタイム職員)の雇用中断日を廃止(05.1月)</p> <p>パート職員の夏季休暇の実現(週5日勤務者は3日、週4日勤務者は2日) (06.1月)</p>
--	---	--

## 病院

<p>特定有期雇用職員(医療職員)の労働条件を正規職員並みに改善(月給化、勤勉手当の改善、年次有給休暇の拡大取得、共済加入) (06.1月)</p>	<p>特定有期雇用職員(医療職員)の雇用期限を3年から5年に延長 (04.9月)</p> <p>病棟へのクランク導入(06.2月)</p> 	<p>看護師の超過勤務入力システムの改善(早出・休日勤務の申告が文書で出来るようになる)(06.3月)</p> <p>看護師に時間外勤務を命じる場合、勤務の間隔を最低5時間保証することを明記 (04.3月)</p>
--	--	---

## 未加入の方に組合加入を勧めましょう!

決して一人で悩まないで下さい。仲間と一緒に話をしてみませんか。


組合は職場、職種、年齢などの違いを越えて交流できるところです。

有期雇用職員の雇い止め問題、パート職員のボーナス支給について、4月中に再交渉を行なう予定です。

加入申込、問い合わせは熊本大学教職員組合まで

黒髪地区：本部事務所(内線3529)

本荘・大江、病院地区：医支部事務所(内線5858)

	<p>熊本大学教職員組合</p> <p>No.26 2009.3.30</p> <p>内線:3529 FAX:346-1247 ku-kyoso@union.kumamoto-u.ac.jp http://union.kumamoto-u.ac.jp</p>
---	---